

松蔭 校長室だより

2026年 3月 3日 発行

—校長から保護者の皆様へのメッセージです—

松蔭中学校・松蔭高等学校

校長 浅井宣光

主（主）は近くにおられます。どんなことでも、思い煩（わずら）うのはやめなさい。何事につけ、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているものを神に打ち明けなさい。（フィリピの信徒への手紙 4:5~6）

初めての高校3コース卒業生 旅立ちの日

6年前の中学入学式当日の日記を読み返しました。「聖歌隊、ハンドベル演奏なし。聖歌は歌わずオルガン奏楽。校歌はテープ演奏。来賓席には理事長と聖公会神戸教区主教のみ。校庭の桜満開も心踊らず」翌日の始業式の日記には、「始業式は放送礼拝。クラス写真の撮影も延期」とあります。コロナ禍の学校生活は、翌日からの臨時休校で幕が開けました。「濃厚接触」「三密」「分散登校」やらの言葉が今となっては「歴史用語」のようです。卒業文集に一人の生徒が中学時代を振り返っていました。「中2の頃までクラスメイトの名前がちゃんとわからず、出席番号で呼んでいて、まるで囚人番号みたいだった」

終わりの見えなかった「災害」も、中学3年生になるころにはようやく落ち着きを見せ始めました。明けてむかえた2023年4月、LS/AA/GLの3コースの1期生が高校生活をスタートさせました。松蔭中からの内部進学生に、県内外からの高校入学生46名が加わり、異なるカリキュラムのもと、終礼時刻もまちまちの3コースです。私の気掛かりは、コースごとに別の高校生活を送ることになって、まるで3つの学校が校内に存在するようになってしまうのでは、というものでした。

時間の経過とともに、それは杞憂にすぎないと感じ始めました。朝、校門で生徒を迎えていると、別コースの生徒たちが談笑しながら登校してきます。「コースのちがう〇〇さんと◇◇さんの接点は何ですか？」担任の先生に質問を繰り返しました。高3の体育祭では、コースを超えて4チームに分かれた生徒たちが、各競技に出場して力を合わせ、たがいに声援を送っていました。学年全員のソーラン節では、コースの壁を乗り越えた素晴らしい演技を見せてくれました。

「松蔭はすごく変わりましたね」学校の新しい枠組みをについて、卒業生からしばしば声をかけられます。私はいつも次のように答えます。「いえいえ。学びの中身は、現在のグローバル社会に求められるものを組み入れているだけで、学校の空気も生徒がのびのび個性を発揮している様子も、昔の松蔭とちっとも変わっていませんよ」

職員室前の長テーブル。突き当りの阪急電車のようなベンチシート。図書館の閲覧席。校内のあちらこちらで生徒同士が談笑し、先生と顔を突き合わせて話し込んでいる姿は日常の光景です。校長室のドアを開けていると、廊下から生徒が手を振ってくれます。調理実習の料理が余ってと、わざわざ届けてくれたこともありました。「相談があります・・・」ある日の放課後、生徒数名がやってきて、何十人分もの署名用紙を持参して受け取ってほしいと訴えました。一人ひとりに事情を聞き、答えました。「気持ちは分かりました。今回のことは20年、30年後の同窓会では、笑い話の種でしょうね」

3コース制の一期生たちとの3年、6年の学校生活は、松蔭のネクストステージの土台づくりの過程であったと振り返っています。生徒と教職員が協力して、まさに新しい松蔭の1ページを築き上げてきたことをよろこび、誇りに感じています。

「小さなからし種」。この松蔭女子学院のモットーは、1ミリほどのちっぽけなからし種が芽を出し、根を張り、大きな樹木となって美しい花を咲かせるように、生徒・学生がこの学校を舞台にのびやかに成長する姿を象徴しています。このモットーを思い浮かべながら、卒業式のメッセージで私は次のように話しました。

「これからの日々、足元にはやわらかな松蔭の土はありませんし、穏やかに温かい温室から皆様は出ていくことになります。『私は大丈夫です』と約束して明日を迎えていただきたいのです。私たち教職員は、あらためて『タリタ・クム（聖書にあるイエスの言葉。少女よ、起き上がりなさい、の意）』の言葉をエールとして、皆様をお送りしたいと思います。

気象警報発令について 神戸市「灘区」または「中央区」が対象に

2026年3月17日午後1時より、気象警報（大雨・暴風・大雪）の発令対象の区分について、神戸市では区ごとの単位に変更される予定です。これにあわせて、本校の警報発令時の臨時休校、自宅待機の措置について、以下のとおり変更します。

○地域区分

（現行） 「神戸市」に気象警報が発令された時

（変更後） 神戸市「灘区」または神戸市「中央区」に気象警報が発令された時

○変更日時 2026年3月17日午後1時

神戸市灘区または中央区に、気象警報が発令されていない場合は、授業等は原則として通常通り行うことと致します。これは生徒居住地が広範囲に及んでいるため、やむを得ない措置とご了解頂きたく存じます。なお、居住地域の事情（気象警報の発令）や交通機関の状況によっては、安全確保のために登校をお控えください。この場合には公認欠席・公認遅刻などの扱いとする場合があります。

（参考）「神戸市 HP」[☞ 神戸市:2026年3月から神戸市では区ごとに気象警報等が発表されます](#)

「神戸市リアルタイム防災情報」[☞ 神戸市 リアルタイム防災情報](#)